

## 「山口英先生とともにMSA研究を支援する会」へのご協力をお願い

奈良先端科学技術大学院大学教授 山口英先生におかれましては、神経変性疾患の難病である多系統萎縮症(Multiple System Atrophy; MSA)に罹患され、懸命な闘病生活の末、平成28年5月9日に永眠されました。

このMSAの発病機構については特徴とされる封入体や遺伝要因を手がかりに研究が進められてはいるものの未だ十分に解明されておらず、また、MSAに対する効果的な治療方法も確立されていない状況にあり、全国で11,000名を超える患者が一刻も早い治療法の確立を切望されている状況にあります。

近年、MSAの治療法開発としてiPS細胞を用いることなどが考えられております。山口先生も生前、「このような先駆的医療開発がMSAを罹患する多くの方々の助けになる」と大きな期待を寄せておられました。先駆的医療の開発には多額の資金が必要となりますが、多くの方々からのご寄附によるMSA研究支援体制を整えるため、山口先生の遺志を継ぐ形で本会を創設致しました。本会を通じた支援により、iPS細胞技術等を応用したMSA病因機構の解明が進展すれば、MSAを罹患する方々への励まし・救済に非常に役立つと考えております。

皆様方には、この趣旨をご理解のうえご賛同いただき、格段のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

発起人代表

大阪大学大学院情報科学研究科 教授

情報通信研究機構テストベッド研究開発推進センター センター長  
下條 真司

事務局

「山口英先生とともにMSA研究を支援する会」

〒105-0012 東京都港区芝大門二丁目1番16号芝大門MFビルB1階  
株式会社イーサイド内

Tel:03-6435-8789 Fax:03-6435-8790

E-mail: suguru-msa@e-side.co.jp

団体名 : 山口英先生とともに MSA 研究を支援する会 (任意団体)  
設立 : 平成 28 年 6 月 1 日  
趣意 : MSA 治療法確立のため iPS 細胞研究を支援する。(詳細は本紙に記載)  
募集期間 : 期間を定めず募集  
目標額 : 1 億円  
使途 : 各寄付者からの寄付を集約して京都大学 iPS 細胞研究所に送金し、同研究所での MSA 研究を支援する。

※「京都大学 iPS 細胞研究基金」については下記の URL を参照下さい。

<http://www.cira.kyoto-u.ac.jp/j/about/fund.html>

募集方法 : 趣意に基づき、京都大学 iPS 細胞研究所の活動にあわせて募集する。

- ・本会に賛同いただいた企業等からの寄付金を、本会の口座「山口英先生 MSA 基金」にて集約。
  - ・集約した寄付金は、全額を「京都大学 iPS 細胞研究基金」に送金します。また、領収証書の発行等のために、寄付者名・寄付金額・住所・連絡先などの情報も、京都大学 iPS 細胞研究基金事務局に提供されます。
  - ・寄付者への領収証書は「国立大学法人京都大学」から発行されますので、法人からの寄附に関しては、全額を損金算入できます。
- ※本会の趣意に賛同される企業等で、本会の口座を経由せず iPS 細胞研究基金への直接の寄附を希望される場合も、その旨を明示して本会にご連絡いただきますようお願いいたします。

振込方法 : 寄付にご協力いただける方は、「山口英先生とともに MSA 研究を支援する会」事務局までご連絡ください。折り返し振込先情報を連絡します。

問い合わせ先 : 「山口英先生とともに MSA 研究を支援する会」事務局  
〒105-0012 東京都港区芝大門二丁目1番16号芝大門MFビルB1階  
株式会社イーサイド内  
Tel:03-6435-8789 Fax:03-6435-8790  
E-mail: suguru-msa@e-side.co.jp

「京都大学 iPS 細胞研究基金」  
京都大学 iPS 細胞研究所 所長室 基金グループ  
渡邊文隆・徳永愛子  
TEL 075-366-7152  
E-mail: ips-kikin@cira.kyoto-u.ac.jp